

2026年度

クライメートテック欧州ミッションプログラム

募集要項



PLUGANDPLAY

募集締切：2026/9/6（日）23:59（JST）まで

主催：ジェトロ横浜

運営委託：Plug and Play Japan株式会社



目次

1	目的・募集対象
2	参加対象者
3	実施内容
4	欧州クライメートテック・スキルアップセミナー
5	クライメートテック・ドイツミッション
6	費用負担
7	選考方法
8	ドイツの魅力
9	参考) 運営事務局 Plug and Playのご紹介
10	申込手続き

1. 目的・募集対象

目的

本プログラムでは、以下の4つを中心に、参加スタートアップ企業の欧州市場進出に向けた足がかりを作ることを目的とします。

- 1. 欧州・ドイツの最新クライメートテック市場に対する理解の深化とマインドセットの醸成、スキルの強化**
エネルギー政策の岐路に立つドイツの市場特性や環境規制を学び、グローバル展開に必要なマインドセットを醸成、さらに投資家向けピッチのスキルアップ等を図ります。
- 2. ドイツ現地での多層的なネットワーキング機会の創出**
現地の有力企業やVC、インキュベーター等との英語ピッチや対話の機会を創出します。現地プログラムを通じて、将来のパートナーとの強固な信頼関係を築きます。
- 3. 関係を構築した欧州の重要人物の日本招へいと実ビジネスへの発展支援**
ドイツ現地で関係を構築した重要人物を日本へ招へいします。県内実証現場への案内等を通じて、現地での繋がりを途切れさせず、実ビジネスへの発展を強力に支援します。
- 4. 顧客開拓・Go-to-Market戦略の検討とブラッシュアップ**
自社の革新的なコアテクノロジーやソリューションが現地市場でどのように受け入れられるかを検証し、各社の成長段階における海外での実ビジネス具現化に向けた展開戦略のヒントを得る場とします。

募集対象

海外・欧州展開に関心のある、神奈川県・横浜市・川崎市に拠点を置く、もしくは将来的に拠点を設ける計画を持つクライメートテック・スタートアップ、企業、または起業前の研究者。

※分野領域はクライメートテック（気候変動の緩和、エネルギー、資源循環、スマートシティ、農業、防災等に革新的なコアテクノロジーで挑む領域）とし、資金調達前（エンジェル投資は除く）のスタートアップ、または起業予定者を対象とします。

2. 参加対象者

1. 神奈川県・横浜市・川崎市に拠点を置く、もしくは将来的に拠点を設ける計画を持つクライメートテック*スタートアップ、企業、または起業前の研究者であること
2. 資金調達前（エンジェル投資は除く）のスタートアップまたは起業予定者であること（※VCマネー未流入であること）
3. 近い将来（原則3年以内）に具体的な欧州・ドイツ展開の意向を有すること
4. 投資家向けの英語ピッチ資料を有すること（または渡航前までに作成する意向があること）
5. 英語でのコミュニケーション（現地でのピッチや対話）が可能であること
6. プログラムを通じて、原則として同一の担当者（ファウンダーまたはCXO相当）の参加が可能であること
7. 「国内プログラム（スキルアップセミナー・渡航前オリエンテーション、個別メンタリング等）」および「ドイツミッション（現地プログラム）」、「欧州ステークホルダー日本招へい」に参加できること
8. 主催者によるプロモーション、事業報告、各種アンケート等に全面的に協力できること
9. 申し込み時点で、ドイツ入国時に有効かつ必要な残存有効期間を有するパスポートを所持していること

*本プログラムは、ボーングローバル・スタートアップの創出を目的として、原則として、VC、CVC、事業会社その他の機関投資家からのエクイティ資金調達、および株式投資型クラウドファンディングによる資金調達を実施していないスタートアップを対象とします。

なお、創業者の親族・知人、個人のエンジェル投資家等からの資金調達については、株主構成、調達規模その他の状況を踏まえて個別に判断しますので、応募前に事務局へご相談ください。

*ジェトロ横浜では、「気候変動影響を緩和しレジリエントな社会を構築する技術的ソリューション、またはその研究開発に取り組むスタートアップの総称」としてクライメートテックを用いています。電力・エネルギーや資源循環・リサイクル・廃棄物処理を筆頭に、工業・ものづくり、インフラ・街づくり、モビリティ・ロジスティクス、農業・漁業・食料、防災・災害対策など広範囲の課題領域を対象としています。これらの解決に、新素材やバイオテクノロジー、AI、ロボティクス、宇宙/衛星データなど、あらゆる革新的なコアテクノロジーを用いて挑む企業や研究者が対象となります。

3. 実施内容

全員
受講可

欧州クライメートテック・スキルアップセミナー (P6)

第1回：8/28(金) 18:00-21:00@TECH HUB YOKOHAMA「欧州クライメートテック入門」
第2回：9/3(木) 15:00-18:00@K-NIC「ドイツにおけるクライメートテックトレンドと進出方法」

クライメートテック・ドイツミッション (P7)

審査により採択企業（最大4社）確定

英語ピッチ指導・個別メンタリング

日時：各社ごとにご調整（オンライン） / 各社のご希望に応じて、合計2回（2時間）を想定

渡航前オリエンテーション

日時：9月末～10月上旬
場所：未定

- ・ Plug and Play から当該事業のドイツ・クライメートテックトレンドのインプット
- ・ 視察のスケジュールのご案内、各行程でのゴール設定・個社KPI シートを作成
- ・ 現地推奨ツールの案内
- ・ 参加者や支援機関のネットワーキングなど

現地ミッション

日時：10/19～10/24(移動日込)
場所：ドイツ・ハンブルク/ベルリン

- ・ Hydrogen Technology World Expo(Carbon Capture Technology World Expoも併催)への参加
- ・ 事業会社や研究所などの訪問
- ・ 投資家や協業候補との個別ミーティングの実施

成果報告会

日時：11月後半 場所：未定

- ・ 帰国後の個別集中支援や招へいプログラムでのさらなる成果創出を目的として、ドイツミッション参加者による報告会を実施

欧州ステークホルダー日本招へい (後日案内)

日時：2月末～3月上旬 場所：未定

- ・ ドイツミッションで関係構築した重要ステークホルダーなど2~3月に日本へ招へいし、採択スタートアップの実ビジネスの発展（(将来的な投資やPoC、商談獲得など））に繋げる

選考
により
参加者
決定

4. 欧州クライメートテック・スキルアップセミナー

ドイツのクライメートテック市場を熟知した専門家や先輩起業家が登壇し、基礎知識から実践的な進出ノウハウまで包括的にレクチャーを行うオープンイベントを開催します

クライメートテック・ドイツミッションに参加するには、原則として「欧州クライメートテック・スキルアップセミナー」への参加が必要です。

※セミナーは全2回予定ですが、1回の参加でも応募条件を満たします。

回	日時	場所	タイトル	内容
第1回	8/28 18:00 - 21:00	TECH HUB YOKOHAMA	欧州クライメートテック 入門	▪ 欧州市場のクライメートテックトレンドの紹介 ▪ ドイツ市場の魅力とSUの事例紹介 ▪ クライメートテックドイツミッション概要紹介 ▪ ネットワーキング
第2回	9/3 15:00 - 18:00	K-NIC	ドイツにおけるクライメ ートテックトレンドと進 出方法	▪ ドイツ各都市のクライメートテックトレンドと進出方法 ▪ 先輩起業家対談 ▪ クライメートテックドイツミッション概要紹介 ▪ ネットワーキング

5. クライメートテック・ドイツミッション

審査により採択した企業を対象にドイツにおける現地ミッションを中心に、渡航前後で次のような支援を提供します。

渡航前

- ・ 英語ピッチ指導・個別メンタリング
- ・ 渡航前オリエンテーション



現地渡航中

- ・ イベントへの参加機会
- ・ マッチング・商談のサポート



渡航後

- ・ 成果報告会
- ・ 渡航後のフォローアップ



6. 費用負担

クライメートテック・ドイツミッションにおける費用負担は次のとおり

主催者負担

- ・ 往復航空券（東京↔ハンブルク）※1社1名まで
- ・ プログラム期間内の宿泊費（2026/10/19チェックイン～10/24チェックアウト） ※1社1名まで
- ・ Hydrogen Technology World Expo(Carbon Capture Technology World Expo併催)参加チケット ※1社1名まで

参加者負担

- ・ 海外旅行保険（必須）
- ・ 現地での交通費等滞在にかかるその他全ての費用

※ミッションとは別に自社の都合で前後泊する場合や他都市を経由する場合は往復航空券は自己負担、宿泊はプログラム日数分のみの支給となります。

※1社2名で参加される場合の1名分の往復航空券・宿泊費・Hydrogen Technology World Expoの参加チケットは参加者負担となります。

7. 選考方法

■ 選考方法：

エントリー後に別途ご案内する応募書類をご提出いただいた後、審査基準により、ジェトロ横浜、横浜市、川崎市、神奈川県、Plug and Play Japan株式会社により審査・採択を行います。また、結果は応募者全員に対し、事務局からご連絡します。

■ 審査基準：

1. ドイツ・ヨーロッパ展開における実現可能性・将来性
2. 展開予定事業の独自性・優位性・技術力
3. 現地プログラム参加責任者の熱意
4. プロダクト・サービスの魅力
5. 本事業で支援対象としている“クライメートテック”への合致度
6. 海外展開に向けたチーム体制
7. 欧州クライメートテック・スキルアップセミナー（全2回）の参加実績

■ 募集枠：4社

■ 審査結果通知：2026年9月15日（火）予定

*欧州ステークホルダー日本招へいはクライメートテック・ドイツミッション参加企業を対象にしたプログラムです。

8. ドイツの魅力①（ハンブルク・ベルリンについて）

高度なサプライチェーンの集積と、エネルギー岐路に立つからこそ生まれる「広大な社会実装のフィールド」こそが、ドイツ最大の魅力です。

欧州の中でのドイツ

欧州のスタートアップシーンにおいてドイツは英国と並ぶ中心地として確固たる地位を構築

- **魅力①：高度なグリーン・インフラと世界トップレベルの産業基盤**
 - 水素ネットワーク、港湾GX、化学、次世代マテリアルなど、クライメートテックの実装を支える重厚な産業サプライチェーンが圧倒的規模で集積。
- **魅力②：脱炭素を国策として加速させる、多層的な公的支援の展開**
 - 「2045年脱炭素」への強固なコミットを維持。エネルギー岐路を乗り越えるため、実証（PoC）予算や公的グリーンファンドが極めて豊富。
- **魅力③：イノベーションを渴望する「切実な市場ニーズ」へのアクセス**
 - 資源安全保障やエネルギーコスト高騰という制約があるからこそ、海外の革新的なコアテクノロジーをいち早く社会実装（テストベッド化）しようとする民間資本が流入。
- **魅力④：欧州最高峰のスタートアップ・ハブとしての高い存在感**
 - ミュンヘン工科大のUnternehmerTUMが『Financial Times』誌の「Europe's Leading Start-up Hubs」にて連続でトップクラスに選出。欧州全体のオープンイノベーションを強力に牽引。

ハンブルク・ベルリンの魅力

- **ハンブルク：欧州最大の水素サプライチェーンと「臨海部GX」の実装先進都市**
 - 巨大な港湾コンビナート（カーボンニュートラルポート）を舞台に、都市全体で大規模なクリーンエネルギー転換を主導。
- **ハンブルク：未調達シードでも掴める、独自の豊富な実証予算の流動性**
 - 都市独自の強力な公的グリーンファンド（IFB Hamburg等）が機能し、実証実験と紐づいた資金アクセスが極めて強固。
- **ベルリン：ドイツ最大級のクライメートテックエコシステム**
 - 340社を超えるクライメートテック企業が存在し、クライメートテックへのVC投資では欧州4位
- **ベルリン：環境規制・政策の発信源**
 - ドイツ国内の環境政策のキーマンや主要な行政機関が集積

クライメートテック分野で欧州進出検討のエントリーとして適したドイツで、欧州進出の足がかりを提供

8. ドイツの魅力②（Hydrogen Technology World Expoについて）

クライメートテック・ドイツミッションでは、ドイツ・ハンブルクで開催される世界最大級の水素・CCUS特化型展示会『Hydrogen Technology World Expo』への参加等を通じて、現地のエネルギー転換における課題の直接確認と、実ビジネスに直結するネットワーク形成を目指します。

Hydrogen Technology World Expo概要

- Hydrogen Technology Expo Europeは、最先端の水素インフラやCCUS（二酸化炭素回収・利用・貯蔵）技術が結集する、ドイツのハンブルクで2日間にわたり開催される世界最大級の特化型展示会
- 世界から300社以上の最先端ソリューション展示、国際学会（カンファレンス）のほか、エネルギー産業のキープレイヤーが集う多数のネットワーキングが実施
- 本年は「エネルギー転換の加速と資源安全保障」をテーマに、欧州全体のクリーンエネルギーインフラ実装をより実効的、迅速、かつグローバルに推進することを目指したイベントとして企画



スタートアップが参加する意義

- 最先端の技術潮流を網羅するカンファレンスの全てのセッション（トラック）へのアクセス
- 世界各国のエネルギー産業関係者や、15,000名を超える専門的な参加者との直接的なネットワーキング機会
- サプライチェーン構築を目指す、グローバルエネルギー大手・インフラ企業の意思決定者の多数の参加
- 水素・脱炭素インフラへの投資を本格化させる、欧州主要VCやインフラファンド等とのマッチング機会
- カーボンニュートラルポート構想を主導する、ハンブルク港湾をはじめとした最先端の実証インフラ現場の直接視察と対話の機会

9. 参考) 運営事務局 Plug and Playのご紹介

Plug and Playは、世界トップレベルのアクセラレーター/ベンチャーキャピタルです。シリコンバレー発のイノベーションプラットフォームとして、現在では550社以上におよぶ各業界を牽引する企業・団体がパートナーとして参画しています。

**We connect the world's
best technology startups
and the largest
corporations.**

私たちは、世界トップクラスのスタートアップと
グローバル企業をつないでいます。

弊社拠点図 (一部)



25+

包括する業界・テーマ

60+

グローバル拠点数

100,000+

スタートアップ
コンタクト数

250+

年間投資件数

550+

企業パートナー数

35+

投資先ユニコーン数

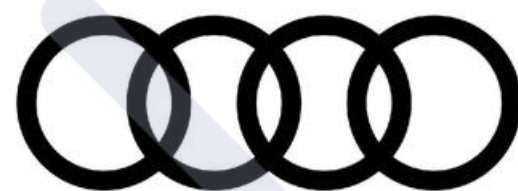
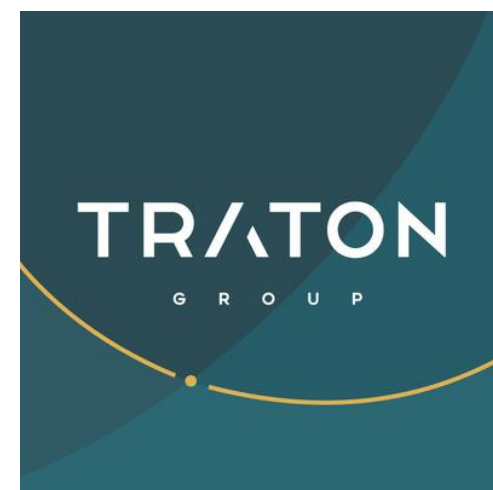
9. 参考) 運営事務局 Plug and Playのご紹介

Plug and Playは、ドイツではミュンヘン、シュトゥットガルトに拠点を持ち、主にMobility、Brand & Retail、Insurtechの領域でスタートアップを支援しています。

パートナー企業（一部抜粋）



Irish Life



10. 申込手続き

下記Step1～Step2すべてのご提出をもって、本プログラムへの応募完了となります。

Step 1：欧州クライメートテック・スキルアップセミナーへのお申し込み

クライメートテック・ドイツミッションに参加するには、原則として「欧州クライメートテック・スキルアップセミナー」への参加が必要です。（セミナーは全2回の予定ですが、いずれか1回以上の参加が原則必須）

Step 2：クライメートテック・ドイツミッションへお申し込み

Step2-1の応募フォームへお申し込み後、以下の内容を盛り込んだピッチ資料（英語）をStep2-2のフォームからご提出ください。

- ・ミッション／ビジョン、解決する課題
- ・プロダクト／サービスの強み・コア技術・他社比較
- ・ビジネスモデル
- ・チーム（海外展開担当者の有無、英語対応可能スタッフを明記）
- ・海外展開計画（進出希望地域・時期を明記）

*欧州ステークホルダー日本招へいプログラムはクライメートテック・ドイツミッション参加企業を対象にしたプログラムです。

Step 1

欧州クライメートテック・
スキルアップセミナー
申込フォーム

Step2-1

クライメートテック・ドイツミッション
応募フォーム

Step 2-2

英語ピッチ資料提出フォーム

募集締切：2026/9/6（日）23:59（JST）まで

キャンセル規定：参加者決定後の渡航キャンセルは原則認められません。渡航参加決定後のキャンセルが発生した場合、ジェトロが参加準備に要した費用の一部をご負担いただく場合がございます。

PLUGANDPLAY

Let's build the future together.

プログラム内容に関するお問い合わせ先

Plug and Play Japan株式会社

担当：三浦・町田

Tel：050-5363-9268（三浦）／050-5363-7037（町田）

Email：pjtadmin-jp@pnptc.com（共通）

